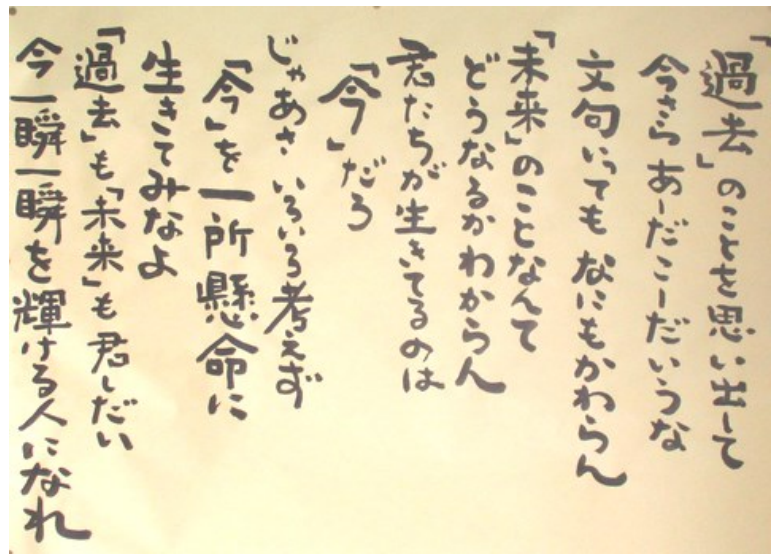


変化に対応！

先週に引き続き、今週もコロナの影響で、大きな変更が出てきました。

当初、6月に予定していた3年生の修学旅行が、教育委員会からの指示により延期せざるを得なくなりました。度重なる変更で業者にも面倒をかけましたが、どうにか夏休み期間中の8月に実施する方向で計画を進めています。該当学年には後日詳細をお知らせします。

このように、今年も年度途中でいろいろと変更しなければならないことが少なからず出てくると思います。私たち職員も大変ですが、なんといってもその影響をまともに受けるのは生徒たちです。できるだけ影響が少なくなるように努めますが、ご家庭におかれましても、このような事



情をご理解のうえ、ご支援いただければと思います。

上記は校舎内の掲示板的言葉です。「今」を一所懸命に生きることが「未来」につながるはずで「今」を大切にしていきましょう。

気になること1

今週、地域の民生委員・主任児童委員・保護司の方々との情報交換を行いました。定期的の実施していますが、いつも聞かれるのは「中学生はあいさつがいいですね」とのこと。日ごろの生活習慣が地域でも生かされていると思うとうれしくなります。

その一方で気になることがあります。

コロナの影響でマスクを着用するようになってから、あいさつの声が小さくなりました。もちろん、大声を張り上げるわけにはいきませんが、相手に聞こえるくらいのは出してほしいものです。中には明らかに、声は出さず、頭だけ下げている生徒も見受けられます。

本校の伝統として、元気のよい、すがすがしいあいさつを今後も続けてほしいと思います。その時・その場に合ったあいさつを心がけてください。あいさつもグレードアップしていきましょう。

気になること2

こちらはいい話です。

校長室掃除は1年生が担当しています。今年も新たなメンバーが掃除に来てくれています。本校は「無言清掃」を実施しているので、掃除をしている間は話をするのはできませんが、終わりの反省のときには、生徒の声を聴くことができます。

先日のこと、反省用のカードがなかったので、急遽ある生徒を「君が反省の司会をして」と指名しました。その生徒は考えながら、一つずつ「時間に遅れないで取り掛かれましたか」「隅々まできれいにできましたか」と項目を挙げてくれました。

とっさに判断して行動に移す。これは難しいことです。この生徒はそれをきちんとこなしてくれました。「賢さ」とはこういうことだと思います。自分で考えて工夫し実践する。そのような生徒を育成していきたいと思っています。

一言

今年は早めに梅雨入りしそうです。その分早めに明けてくれるといいのですが、どうもそうはいかないようです。天気もコロナに影響されているのでしょうか。それでも花や小鳥など、自然の中の生き物は気候に比例して行動しています。つつじの花は終わりましたが、山々の緑は生き生きとしてきました。小鳥たちもさえずっています。するべきことをするべきときにきちんとこなす。人間にとっても、これは大切なことだと思います。